

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月12日

上場取引所 東大福

上場会社名 林兼産業株式会社
コード番号 2286 URL <http://www.hayashikane.co.jp/>代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 橋本 鉄志
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 総務部長 (氏名) 田中 支朗

TEL 083-266-0210

四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	12,132	△8.3	105	—	74	—	△23	—
21年3月期第1四半期	13,231	—	△2	—	△64	—	△23	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△0.26	—
21年3月期第1四半期	△0.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
22年3月期第1四半期	31,004	—	5,294	—	15.5	53.80
21年3月期	29,756	—	5,208	—	15.9	53.12

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 4,790百万円 21年3月期 4,730百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	0.00	0.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	26,500	△6.6	330	7.9	240	54.8	220	△0.3	2.47
通期	53,000	△4.4	700	77.6	500	370.0	400	—	4.49

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	89,100,000株	21年3月期	89,100,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	52,618株	21年3月期	51,528株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	89,048,050株	21年3月期第1四半期	88,636,554株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景などについては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、景気後退には底打ち感が見られるものの、企業業績を反映して設備投資、雇用情勢が低迷する厳しい状況が続きました。食品業界におきましても、原料価格の高騰は落ち着いたものの、景気の先行き不安により個人消費が低迷するなど、厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況のなか当社グループは、中期経営計画「プラス2012」をスタートさせました。今年度からの3カ年を「将来を見据えた収益基盤の強化」の期間と位置づけ、収益力と企業体質の強化に取り組んでまいります。

当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、食肉加工品や肉類が好調に推移したものの、養魚用飼料、畜産用飼料の値下げや魚肉ねり製品の販売数量の減少などにより121億32百万円（前年同期比8.3%減少）となりました。一方、損益面におきましては、原料価格が安定的に推移したことなどにより営業利益1億5百万円（前年同期営業損失2百万円）、経常利益74百万円（前年同期経常損失64百万円）となりました。当期純損益は、ゴルフ会員権評価損69万円の計上もあり、四半期純損失23百万円（前年同期四半期純損失23百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報**(1) 資産、負債、純資産等の状況**

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ12億47百万円増加し、純資産が86百万円増加した結果、自己資本比率は15.5%となりました。

変動の主なものは、資産では受取手形及び売掛金が6億91百万円、商品及び製品が2億30百万円増加し、負債では支払手形及び買掛金が4億76百万円、短期借入金が7億46百万円増加しました。

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動によるキャッシュ・フローは減少したものの、投資活動によるキャッシュ・フロー、財務活動によるキャッシュ・フローの増加により、前連結会計年度末に比べ1億54百万円増加の21億72百万円（前期比7.7%増加）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は1億9百万円となりました。これは主に仕入債務の増加が4億28百万円あったものの、売上債権の増加が6億66百万円あったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動による資金の増加は25百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が1億17百万円あったものの、定期預金の払戻による収入が2億10百万円あったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動による増加は2億38百万円となりました。これは主に長期借入金を5億16百万円返済したものの、短期借入金が6億77百万円増加したことなどによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、景気の先行き不安で、個人消費の回復が不透明なことから、当社グループにおいても厳しい経営環境が続くことが懸念されます。

しかしながら、当第1四半期の業績は概ね予想どおり推移しており、平成21年5月15日発表の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(一般債権の貸倒見積高の算定方法)

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

(法人税等の算定方法)

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,474,005	2,395,272
受取手形及び売掛金	7,460,938	6,769,125
商品及び製品	1,772,727	1,542,092
仕掛品	1,479,948	1,405,895
原材料及び貯蔵品	1,691,339	1,630,437
その他	304,832	304,633
貸倒引当金	△191,734	△187,117
流動資産合計	14,992,056	13,860,339
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,043,777	4,111,230
土地	5,240,393	5,243,208
その他(純額)	2,687,574	2,631,913
有形固定資産合計	11,971,744	11,986,352
無形固定資産		
	48,664	51,859
投資その他の資産		
その他	4,660,036	4,529,298
貸倒引当金	△668,447	△671,027
投資その他の資産合計	3,991,588	3,858,271
固定資産合計	16,011,998	15,896,482
資産合計	31,004,055	29,756,822
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,434,702	2,957,789
短期借入金	13,379,292	12,633,219
未払法人税等	33,873	63,467
賞与引当金	495,905	261,114
PCB処理費用引当金	34,817	34,817
その他	1,575,146	1,491,457
流動負債合計	18,953,736	17,441,865
固定負債		
長期借入金	4,338,559	4,723,348
退職給付引当金	1,614,844	1,601,365
役員退職慰労引当金	—	160,250
その他	802,045	621,595
固定負債合計	6,755,448	7,106,558
負債合計	25,709,185	24,548,424

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,455,000	4,455,000
資本剰余金	797,309	797,309
利益剰余金	△759,765	△736,710
自己株式	△5,548	△5,453
株主資本合計	4,486,995	4,510,145
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	303,982	220,129
評価・換算差額等合計	303,982	220,129
少数株主持分	503,891	478,122
純資産合計	5,294,869	5,208,397
負債純資産合計	31,004,055	29,756,822

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	13,231,647	12,132,468
売上原価	11,461,274	10,410,220
売上総利益	1,770,372	1,722,248
販売費及び一般管理費	1,772,524	1,616,823
営業利益又は営業損失(△)	△2,151	105,424
営業外収益		
受取配当金	41,082	17,911
持分法による投資利益	—	20,845
その他	29,566	42,282
営業外収益合計	70,649	81,039
営業外費用		
支払利息	110,737	99,473
その他	22,155	12,013
営業外費用合計	132,892	111,486
経常利益又は経常損失(△)	△64,394	74,977
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,994
貸倒引当金戻入額	—	5,717
保証債務取崩益	19,276	—
その他	2,091	2,532
特別利益合計	21,367	11,245
特別損失		
投資有価証券評価損	24,136	—
ゴルフ会員権評価損	—	69,361
その他	1,567	4,978
特別損失合計	25,704	74,340
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△68,731	11,882
法人税、住民税及び事業税	△143	19,127
法人税等調整額	△51,092	△4,887
法人税等合計	△51,235	14,239
少数株主利益	6,311	20,698
四半期純損失(△)	△23,807	△23,055

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△68,731	11,882
減価償却費	166,943	177,314
持分法による投資損益(△は益)	△3,474	△20,845
有形固定資産売却損益(△は益)	380	△532
有形固定資産廃棄損	1,186	2,163
減損損失	—	2,815
投資有価証券売却損益(△は益)	△177	△2,994
投資有価証券評価損益(△は益)	24,136	—
ゴルフ会員権評価損	—	69,361
貸倒引当金の増減額(△は減少)	30,644	2,037
賞与引当金の増減額(△は減少)	228,702	234,790
退職給付引当金の増減額(△は減少)	46,893	13,479
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△100,680	—
受取利息及び受取配当金	△42,852	△19,082
支払利息	110,737	99,473
売上債権の増減額(△は増加)	△3,031,696	△666,594
たな卸資産の増減額(△は増加)	△610,142	△365,589
仕入債務の増減額(△は減少)	857,511	428,585
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,395	120,411
その他	133,098	△85,096
小計	△2,262,914	1,578
利息及び配当金の受取額	42,852	19,082
利息の支払額	△113,156	△100,915
法人税等の支払額	△42,070	△29,254
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,375,289	△109,509
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△151,028	△35,102
定期預金の払戻による収入	120,000	210,000
有形固定資産の取得による支出	△95,432	△117,233
有形固定資産の売却による収入	5,000	589
投資有価証券の取得による支出	△31,538	△51,686
投資有価証券の売却による収入	228	22,000
その他	45,554	△3,261
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,216	25,304
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,107,500	677,000
長期借入れによる収入	198,586	101,500
長期借入金の返済による支出	△607,831	△516,352
リース債務の返済による支出	—	△14,575
少数株主への配当金の支払額	△7,250	△9,150
その他	—	△95
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,691,005	238,327
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	370
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△791,501	154,492
現金及び現金同等物の期首残高	2,074,772	2,017,643
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,283,271	2,172,136

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	食料品事業 (千円)	飼料事業 (千円)	不動産事業 (千円)	その他の 事業(千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,133,153	6,621,892	59,485	417,116	13,231,647		13,231,647
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	755	403,672		262,805	667,233	(667,233)	
計	6,133,908	7,025,564	59,485	679,922	13,898,880	(667,233)	13,231,647
営業利益又は営業損失()	162,348	118,407	7,782	30,292	303,267	(305,418)	2,151

(注) 1 事業区分の方法

日本標準産業分類および現に採用している売上集計区分を勘案して区分しております。

2 各事業区分の主要製品

事業区分	売上区分	主要製品等
食料品事業	食肉加工品および肉類	畜肉ハム・ソーセージ、豚肉、牛肉 ほか
	魚肉ねり製品	魚肉ハム・ソーセージ ほか
飼料事業	配合飼料	家畜用配合飼料、養魚用配合飼料
	水産物および畜産物	活魚、稚魚、鶏卵、鶏肉 ほか
不動産事業	不動産賃貸および販売	不動産賃貸 ほか
その他の事業	その他	情報処理業、冷蔵倉庫業 ほか

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	食料品事業 (千円)	飼料事業 (千円)	その他の 事業(千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,339,699	5,354,939	437,829	12,132,468		12,132,468
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	655	356,523	104,428	461,607	(461,607)	
計	6,340,355	5,711,463	542,257	12,594,075	(461,607)	12,132,468
営業利益	196,730	132,308	64,046	393,086	(287,661)	105,424

(注) 1 事業区分の方法

日本標準産業分類および現に採用している売上集計区分を勘案して区分しております。

2 各事業区分の主要製品

事業区分	売上区分	主要製品等
食料品事業	食肉加工品および肉類	畜肉ハム・ソーセージ、豚肉、牛肉 ほか
	魚肉ねり製品	魚肉ハム・ソーセージ ほか
飼料事業	配合飼料	家畜用配合飼料、養魚用配合飼料
	水産物および畜産物	活魚、稚魚、鶏卵、鶏肉 ほか
その他の事業	その他	情報処理業、冷蔵倉庫業、不動産賃貸 ほか

3 事業区分の変更

従来、「不動産事業」は独立して表示しておりましたが、賃貸不動産として活用していた大阪工場の土地について、その一部を売却したことに伴い、残余土地の保有目的の見直しを行った結果、当該セグメントの資産の金額が全セグメントの資産の金額の合計額の10%未満となったため、前第3四半期連結累計期間より「その他の事業」に含めて表示しております。

変更後の区分によった場合の事業の種類別セグメント情報は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	食料品事業 (千円)	飼料事業 (千円)	その他の 事業(千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,133,153	6,621,892	476,602	13,231,647		13,231,647
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	755	403,672	262,805	667,233	(667,233)	
計	6,133,908	7,025,564	739,407	13,898,880	(667,233)	13,231,647
営業利益又は営業損失()	162,348	118,407	22,510	303,267	(305,418)	2,151

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項なし